教えて! さめじま先生

［第45回］歯医者さんが教える正しい知識!

セルフホワイトニングって? 歯科医院のホワイトニングとの違いを解説!

今回の疑問! 最近「美容業態」として、ホワイトニング単体で行う店舗が増えてきました。これまでは歯科での審美治療が主でしたが、そういったサロンとの違いはあるのでしょうか?

比較項目	歯科医院でのホワイトニング	セルフホワイトニング
溶剤の主成分	過酸化水素／過酸化尿素	炭酸水素ナトリウム(重曹)、ポリリン酸、酸化チタン
光源	ハロゲンライトなどホワイトニングに効果のある波長の光を使用	青色LEDで強い熱を発しない
効果	認可が下りている薬剤を使用することにより、エナメル質そのものを白くする	1回でも効果は期待できるが、継続することにより効果が持続
人体への影響	過酸化水素はオキシドールなどに使用されている薬品。体内でオキシドールは分解されるため無害(無カタラーゼ症の方を除く)	なし
施術の痛み	稀に痛むことがある	なし
特徴	白さは持続する(嗜好により異なる)。	着色汚れが取れた後は変化なし
料金	高額	低価格だが回数がかかる
食事制限	若干あり	なし
その他の特徴	薬剤の殺菌作用で、歯周病・虫歯予防につながる	変化なし

CAMPAIGN

ホワイトニングキャンペーン

院内でのホワイトニング

●オフィスホワイトニング15%OFF+リナメルサービス
2,000円×12本=24,000円 +3,000円(リナメル)=27,000円 → 20,400円

キットによる自宅でのホワイトニング

●ホームホワイトニング15%OFF 30,000円 → 25,500円

オフィスとホームを合わせたホワイトニング

●パーフェクトホワイトニング20%OFF+リナメルサービス
50,000円+3,000円(リナメル)~~=53,000円~~ → 40,000円

チケット販売期間／2017年12月29日まで　チケット有効期限／2018年3月31日まで
※本数により価格が異なります ※税別

は歯科医師か歯科衛生士のもと、行う必要があります。選択する際は、ステイン(茶渋・黄ばみ)などの着色を一時的に落としたいだけなのか、より白い歯を目指したいのか、を基準にするといいかと思います。

着色汚れを落とすのは基本

歯科医院では、着色汚れを落とすのは当たり前で、そこがスタートラインです。本来の白さと言っても、見た目はやや黄色っぽい方が多く、透き通るような白い歯にするために

歯科医師、歯科衛生士(ホワイトニングコーディネーター)が行うか自分でするか

まず、主な違いをまとめた表をご覧ください。要点についてお話ししたいと思います。歯科医院以外でホワイトニングをする場合は、歯科医師、歯科衛生士がいないため、お客さんの口の中を直接触れることができないのです。つまりお客さんが自分でホワイトニング行う必要があります。歯を本来よりも白くするための薬品や、光源などは歯科医師、歯科衛生士しか扱えません。そのため、セルフホワイトニングは正確には着色の汚れを落とし、「その人自身の本来の歯の色にする」というところまでを期待するなら、比較的安価に、早くできるということです。

TOPIC

ホワイトニング歯磨剤の選び方

どれがいいかわからないという場合は、成分を見てください。食品と同じで主な成分から順に書いてあります。「研磨剤（清掃剤）」は「リン酸水素カルシウム」「リン酸水素ナトリウム」「炭酸カルシウム」「水酸化アルミニウム」「無水ケイ酸」。これは粒状の成分で、擦りすぎるとエナメル質を傷つけることもあるので、使用注意です。「ポリリン酸ナトリウム」配合のものは、ステインなどを分解して落とす歯磨剤で、ホワイトニングサロンでもよく使われます。

教えて! さめじま先生 Holistic Dental Care

歯の健康について大切なことをさめじま先生が毎回分かりやすく解説。一生つき合っていく「歯」のことをしっかり考えてみよう!

※プロケード偶数月号掲載

歯科さめじま
☎045-823-4181
(住) 戸塚区品濃町563 ネオポリストキワV2F 東戸塚駅徒歩8分 駐車場あり
(診) 9:30~18:30(昼休憩無) 土曜は17:00迄
(休) 日曜、祝日

【MAP 東 D-1】

※HPも是非ご覧下さい。
http://samejimahdc.jp

教えてくれた先生

歯科さめじま
鮫島佳子 院長

東戸塚出身。口のトラブルから最新の予防歯科にいたるまで最善の歯科医療を提供。地元に密着した歯科だからこそ、多くの人に長年愛されている。